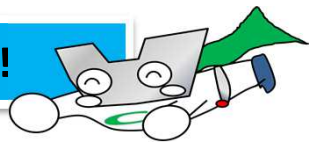


教えて!ちさんマン!!



【地域の声】



去年、豪雨の時に家の近くの沢で土石流があって、下にある道路に土砂が流れたから、治山ダムを作ってもらったんだけど…。こないだ見に行ったら、ダムの背面に土砂がいっぱいに溜まっていたから土砂を浚渫して欲しいなあ。治山ダムが出来上がったばかりなのに、どうしても満砂状態になっているの？

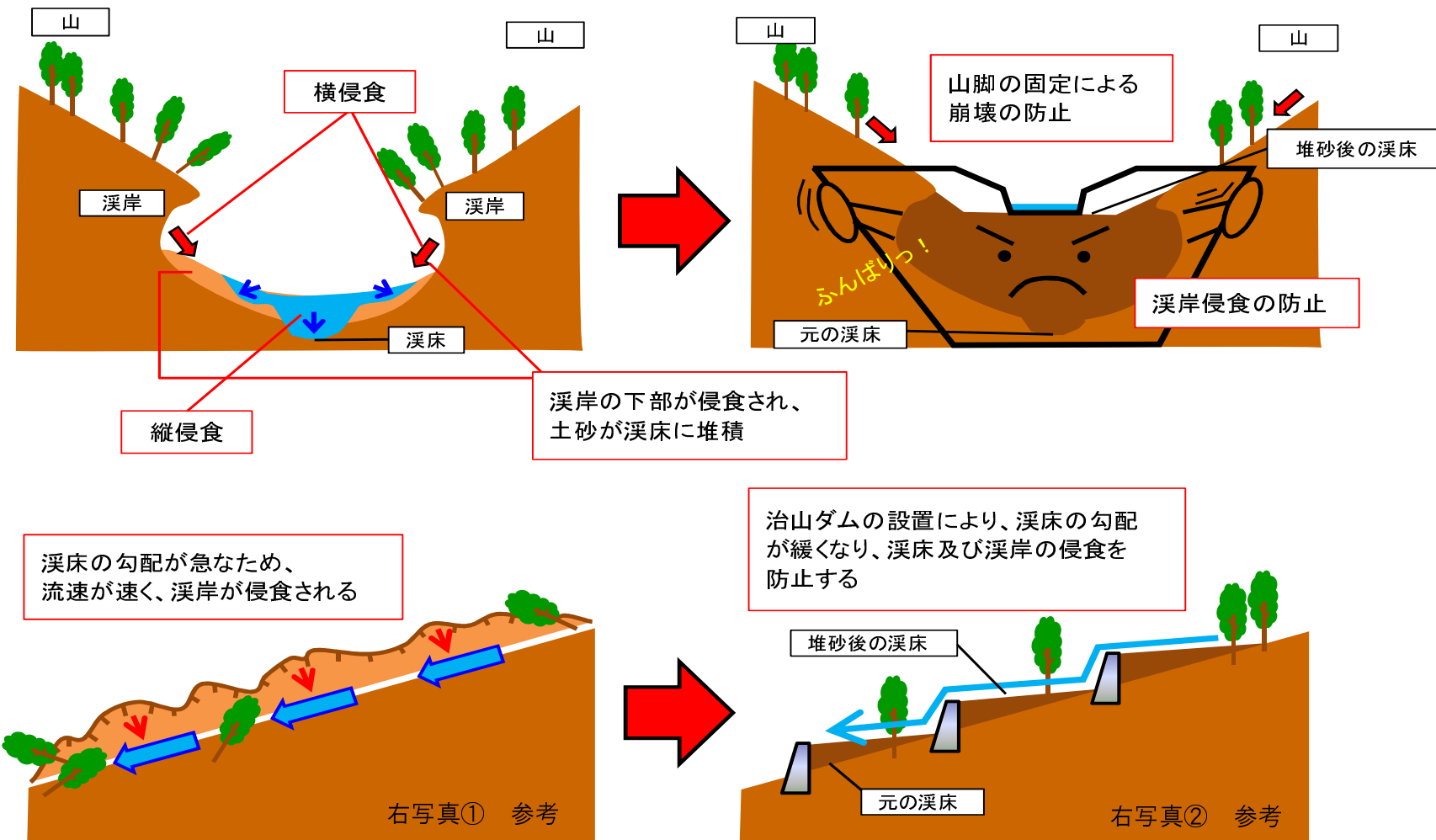
【ちさんマン】



そういう相談はよくあるんだけど…。実は、治山ダムの背面は、多くの場合、工事完了のときにあえて満砂状態にさせるんだ。それには治山ダムなりの機能目的と効果があるからなんだ。

* 治山ダムの目的・効果 *

- ① 溪床勾配を緩和して安定した勾配に導き、縦侵食及び横侵食を防止する
 - ② 山腹斜面の山脚を固定して、崩壊の発生等を防止する
 - ③ 溪床に堆積した不安定土砂の移動を防止する
 - ④ 土石流による溪流の荒廃を防止し、下流への土砂流出を防止する
 - ⑤ 常時の流出土砂は流水とともに流下させ、土石流又は流木の発生時には土砂又は流木の流下を抑止する
- (※治山技術基準より抜粋)



* 用語コラム *

- 【山脚】…山すそ、山の根元。山腹斜面の末端。
 【溪岸侵食】…沢の流水により、沢の両側の山が削られて表面の土砂が流れ出て堆積しているような様子です。水による作用は「さんずい」では？と思われますが、「水に浸る」とは限らないため、あらゆる外的営力を含めて「侵食」と表記します。

【地域の声】



治山ダムの後ろが埋まっているのは分かったんだけど、同じように土石流を止めたりする「砂防ダム」は後ろが大きく空いているよ？

【ちさんマン】



「苗木を持つちさんマン」Ver.

確かに。砂防ダムと治山ダムの違いはなかなか分かりづらいよね。事業目的の違いとして、「砂防ダム」は土砂の生産を抑制して、流れ出る土砂を調整したり堰き止めるものなんだ。これを扨止（かんし）と言うよ。一方で「治山ダム」は、水源涵養・土砂流出防備・土砂崩壊防備などの山が持っている機能を補完するためのものなんだ。

つまり、土石流に対して、「砂防ダム」は下にある人家などの保全対象に影響が及ばないように設置するもので、「治山ダム」は土砂災害の発生源となる森林自体を強化し、土石流を防止することを目的としているんだ。

治山事業は文字どおり、「山を治す」事業。山を保全するための事業を行って、健全な山へと導くよ。

【地域の声】



同じような見た目の施設でも、目的が違うんだね。

【ちさんマン】



そうだね。住民の皆さんの暮らしを守るため、それぞれが役割分担をしつつお互いに連携していくことが大事なんだ。



ちさんマン

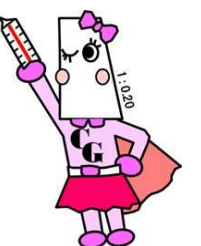
「安心して下さい、はいってますよ！」Ver.



↑ 小川村 字 中尾



← 千曲市 字 小島
階段状に施工されている谷止工



林務部 非公認キャラクター
ちさんガール